

愛する人へ送る、
最後の手紙。



劇場版 ヴァイオレット・エヴァーガーデン

VIOLET EVERGARDEN
the Movie

2020.4.24 [Fri]

原作：「ヴァイオレット・エヴァーガーデン」（鈴 佳奈（KAコックス文庫／アスカ・エッセイ）） 製作：石立木一 撰本：吉田玲子 キャラクターデザイン・総作画監督：高瀬亜貴子 衣装監修：鈴木貴昭 美術監修：渡邊英子 3D美術：鶴ノ口様二

色彩設計：木田海加 小物設定：高橋博行 摄影監修：新木孝平 3D監修：山本 健 音響監修：鶴岡陽太 音楽：Evan Call アニメーション制作：京都アニメーション 製作：ヴァイオレット・エヴァーガーデン製作委員会 配給：松竹



心を揺さぶる物語、

心に響く音楽、

心に残るアニメーション。

今なお多くの心を惹きつけて離さない、とある女性の人生譚。

彼女の名は「ヴァイオレット・エヴァーガーデン」――。

放送前からワールドツアーを行い、世界各地で熱狂の渦を巻き起こした。感動的な物語と、繊細でダイナミックな映像で話題となったTVシリーズ、観客たちの心を躍らせ、作品世界へと誘ったオケストラコンサートを経て、「ヴァイオレット・エヴァーガーデン 外伝 -永遠と自動手記入形-」を公開。世界中で大きな反響を巻き起こした。そして、いよいよフィナーレへ――。

「愛してる」も、少しあわかるのです。

新しい時代が到来し、世界が大きく変わっていこうとしている今、彼女の紡ぐ手紙が、彼女の想いが、どこに届くのか。【不变】で【普遍】の愛をあなたに――。



Story

——あいしてるってなんですか？

かつて自分に愛を教え、
与えようしてくれた、大切な人。

会いたくても会えない。

永遠に。

手を離してしまった、大切な大切な人。

代筆業に従事する彼女の名は、〈ヴァイオレット・エヴァーガーデン〉。

幼い頃から兵士として戦い、心を育む機会が与えられなかった彼女は、大切な上官〈ギルベルト・ブーゲンビリア〉が残した言葉が理解できなかった。

——心から、愛してる。

人々に深い傷を負わせた戦争が終結して数年。

新しい技術の開発によって生活は変わり、

人々は前を向いて進んでいこうとしていた。

しかし、ヴァイオレットはどこかでギルベルトが生きていることを信じ、
ただ彼を想う日々を過ごす。

——親愛なるギルベルト少佐。また今日も少佐のことを思い出してしまいました。
ヴァイオレットの強い願いは、静かに夜の闇に溶けていく。

ギルベルトの母親の命日に、ヴァイオレットは彼の代わりを担うかのように花を手向けていた。ある日、彼の兄・ディートフリート大佐と鉢合わせる。

ディートフリートは、ギルベルトのことはもう忘れるべきだと訴えるが、

ヴァイオレットはまっすぐ答えるだけだった。「忘れることは、できません」と。

そんな折、ヴァイオレットへ依頼の電話がかかってくる。

依頼人はユリスという少年。

一方、郵便社の倉庫で一通の宛先不明の手紙が見つかり……。

**描き下ろしクリアファイル付き
ムビチケカード**

1,500円(税込)

※特典は無くなり次第終了となります。※特典はムビチケ1枚につき、1つとなります。

※舞台挨拶等、特別興行にはご利用いただけない場合がございます。



2020年4月24日(金) 公開